



クリーン大作戦に参加した社員の皆さん

日本建設技術㈱

国道202号沿いでゴミ拾い

第24回クリーン大作戦

佐賀県の県内一斉ふるさと美化活動に合わせ、日本建設技術㈱(本社・唐津市北波多、中村宜彦社長)は4日、国道202号沿道のゴミ拾いや、唐津市民病院きたはたの屋上除草作業などの清掃奉仕(クリーン大作戦)を行った。地域貢献活動の一環として2001年から毎年実施しているもので、今回で24回目。

この日の清掃には社員56人が参加し、三つの班に分かれて作業。国道202号徳須恵上交差点を中心に半径1キロ(延長約5キロ)の範囲で、道路や水路に落

ちている空き缶やゴミなどを拾い集めた。また、同社がFWG・屋上緑化工法で施工した唐津市民病院きたはたの屋上で除草作業を行い、同社西側の生垣も剪定した。

クリーン大作戦実行委員の責任者を務めた同社の仲本政敏さんは「クリーン大作戦と銘打った美化活動ということ、できるだけ多くのゴミを拾い、地域の皆さんに綺麗になったと感じてもらいたい」と話した。



歩道のゴミを拾う参加者